

# 認知症ケアレジストリ研究における調査説明会

## 開催要項

### 1. 認知症ケアレジストリ研究について

(研究の位置づけ)

- 「認知症ケアレジストリ研究」は、認知症介護研究・研修センター（東京・仙台・大府）の運営費により実施する研究です。
- 「認知症ケアレジストリ研究」は、国立長寿医療研究センターが、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（通称：AMED）の「認知症研究開発事業」の助成により実施する、「大規模症例集積による認知症、及びその前段階の各時期に対応した登録・追跡を行う研究（通称：オレンジレジストリ研究）」の分担研究である「認知症ケアの標準化に関する研究」と連動し実施します。（図表1）
- 具体的には、「認知症ケアレジストリ研究」は、「認知症ケアの標準化に関する研究」のシステム構築・システム運用等の体制整備・結果の普及、活用を担います。

図表1 関連事業との整理

	認知症ケアの標準化に関する研究	認知症ケアレジストリ研究
財源	国立研究開発法人日本医療研究開発機構による「平成28年度 長寿・障害総合研究事業 認知症研究開発事業」の助成(AMEDによる助成)	センター運営費を財源とする
事業の関連	研究項目の検討・研究結果の解析等研究的な作業	システム構築・システム運用等の体制整備・結果の普及、活用
具体的内容	<ul style="list-style-type: none"><li>● セミナーの実施（実施済）</li><li>● 調査項目の検討</li><li>● 登録結果の解析</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 登録説明会の実施</li><li>● 縦断的登録システム（WEB）の構築・運用</li><li>● 調査協力者の募集・名簿管理</li><li>● 登録結果の集計</li><li>● 問い合わせ対応</li></ul>

(大規模症例集積による認知症、及びその前段階の各時期に対応した登録・追跡を行う研究について)

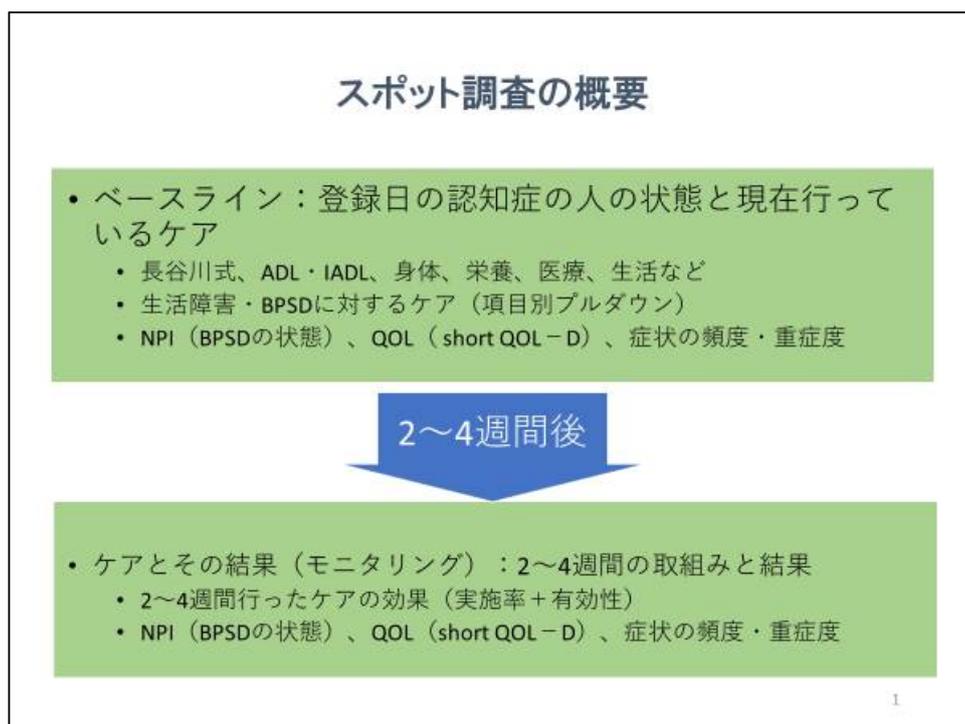
- 「大規模症例集積による認知症、及びその前段階の各時期に対応した登録・追跡を行う研究」は、「健常者、前臨床期」「軽度認知障害（MCI）期」「認知症期」といった疾患の進行に従って、認知症の人の状態を長期間、定期的に登録するシステムを構築し、それぞれのステージにおける薬物治療研究に活用する他、認知症ケアのあり方を明らかにすることをねらい、実施されています。

\*インターネットで「オレンジレジストリ」で検索していただくと概要が示されています。ご参照ください。

(認知症ケアの標準化に関する研究について)

- 分担研究「認知症ケアの標準化に関する研究」は、①認知症の人の状態及び利用サービスの経過の基礎データ集積による BPSD: behavioral psychological symptoms of dementia への介入手法の類型化、関連要因、介入方法、手順の明確化、②BPSD の軽減に資するケアのエビデンス構築 (\*1)、③データベースの提供による国内の認知症ケア研究の促進、という3点を目的として、3センターが実施する研究です。  
(\*1) エビデンス: 有効であるという証拠・根拠
- 要介護状態にある認知症の人の登録システムを開発し、認知症の人の状態やその時受けているケア、あるいはその時の環境といった情報を継続的に入力し、データを蓄積していくことにより、BPSD の軽減に資するケアのエビデンスを構築することを目指します。
- 調査の方法としては、定期的な長期登録調査、前後 2~4 週間の BPSD スポット調査(以下、スポット調査)があります。
- スポット調査は、上記の目的のうち「②BPSD の軽減に資するケアのエビデンス構築」のために実施する調査です。
- スポット調査とは、前述のとおり、BPSD の軽減に資するケアのエビデンスを構築することを目指し行います。具体的には、まず、ベースラインとして、BPSD の状態にある認知症の人について、ケアを検討する前の状態をベースラインデータとして登録します。その後、認知症の人に対するケアを検討し 2~4 週間実際に提供します。そしてその後の認知症の人の状態を登録します。認知症の人の状態の変化とその時行ったケアを比較分析することによって、認知症の人の状態ごとに、必要なケアを明らかにすることを目指しています。

図表 2 スポット調査の概要



## 2. 研究の関係者

- スポット調査に協力いただける施設・事業所を「スポット調査協力施設」、協力いただける認知症介護指導者を「スポット調査協力者」、研究に協力いただける認知症の人を「スポット調査対象者」とします。「スポット調査協力施設」「スポット調査対象者」の要件は以下の通りです。

(スポット調査協力施設の要件)

- 1) 認知症介護指導者の所属する施設・事業所（認知症介護指導者が法人代表者あるいは統括管理をしている施設・事業所を含みます）
- 2) 本研究の趣旨を理解し、当該施設の管理者により、調査協力を同意の得られる施設・事業所
- 3) 特別養護老人ホーム、老人保健施設、グループホーム、介護療養型医療施設、特定施設（介護付有料老人ホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅）
- 4) 以下図表2の利用者環境(パソコン)が確保できる施設・事業所

図表2 PCの動作環境

<p>●利用環境</p> <p>①OS:Windows XP以上 (Windows7以降を推奨)</p> <p>②ブラウザ: Internet Explorer 8以上を推奨、Firefox、Google Chromeについては最新バージョンに対応</p> <p>③推奨デバイス: デスクトップPC、ノートPC (13インチ以上)</p> <p>*タブレット、スマートフォンのご利用は正しく表示されない場合があります。</p>
---

(スポット調査対象者の要件)

- 1) 医師によりアルツハイマー型認知症と診断されている者
- 2) 本人あるいは代諾者により調査協力を同意の得られる者
- 3) 調査協力施設に居住している者(ショートステイ利用者は除く)
- 4) 年齢不問
- 5) 認知症の日常生活自立度Ⅱa、Ⅱb、Ⅲa、Ⅲb、Ⅳの者
- 6) 以下の要件に該当しない者
  - ・ 意識障害(せん妄、脳卒中による意識レベル低下等)、精神疾患(統合失調症、うつ状態等)のある者
  - ・ すでにターミナル期にある者
  - ・ スポット調査中、薬物を調整する予定のある人(調整し、経過が安定した後は登録可)

## 3. スポット調査の期間

平成29年3月15日～平成30年1月30日

#### 4. 本説明会の概要

##### 1) 説明会の位置づけと目的

本説明会は、調査協力を検討している施設・事業所管理者および認知症介護指導者に対し、認知症ケアの標準化に関する研究におけるスポット調査の方法について説明し、平成29年度のスポット調査協力施設、スポット調査協力者を募集することを目的に実施いたします。

##### 2) 説明会対象者

調査協力を検討している施設・事業所管理者および認知症介護指導者各1名

\* 指導者が管理者の場合、1名参加可

##### 3) 説明会開催日時・場所

10月27日(金)東京、10月31日(火)福岡、11月14日(火)仙台、11月20日(月)名古屋の4ヶ所で、同一プログラムで開催します。

同封のFAX申込用紙をご参照ください。どの会場でもご参加いただけます。同封のFAX申込用紙をご参照ください。どの会場でもご参加いただけます。

#### 5. 説明会プログラム(予定)

13:00~13:05	挨拶+趣旨説明5分
13:05~13:30	研究の目的と方法(目的・意義・展望、調査方法概要、協力施設の条件、研究協力者・対象者の要件、研究期間、集計・分析・公表の方法)
13:30~15:00	入力方法等(対象者決定の流れ、項目の目的と構造、入力方法・システム操作方法)
15:15~15:45	質疑応答
15:45~16:30	調査協力決定までの手続き(倫理的配慮、決定までの流れ、問い合わせ方法)
16:30~16:35	閉会

#### 6. 応募方法

同封のFAX申込用紙にて申し込みください。FAX受付後、詳細及び参加の可否をFAX致します。

#### 7. 旅費

会場までの往復の旅費は、参加いただいた管理者および指導者に対し、指導者研修を修了したセンターより、規定に基づき支払います。

#### 8. 事前準備

DCnet上で本研究の概要について説明した動画を配信しておりますので、説明会開催に際し、閲覧の上、ご参加ください。\*ブラウザで「BPSDスポット調査」で検索するか、以下のURLを入力ください。[URL:http://www.dcnnet.gr.jp/info/detail/?INFORMATION=259](http://www.dcnnet.gr.jp/info/detail/?INFORMATION=259)

**FAX****03-3334-2156**

認知症ケアレジストリ研究における調査説明会担当者宛

## 認知症ケアレジストリ研究における調査説明会 FAX 申込用紙

会場 番号	日時	場所	申込期限
1	平成 29 年 10 月 27 日 (金) 13:00~16:35	認知症介護研究・研修東京センター 〒168-0071 東京都杉並区高井戸西 1-12-1	平成 29 年 10 月 20 日 (金)
2	平成 29 年 10 月 31 日 (火) 13:00~16:35	福岡県 Ruby・コンテンツ産業振興センター 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東 1-17-1 福岡県福岡東総合庁舎 4・5 階	
3	平成 29 年 11 月 14 日 (火) 13:00~16:35	認知症介護研究・研修仙台センター 〒989-3201 宮城県仙台市青葉区国見ヶ丘 6-149-1	平成 29 年 11 月 6 日 (月)
4	平成 29 年 11 月 20 日 (月) 13:00~16:35	安保ホール 601 号室 〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 3-15-9	平成 29 年 10 月 31 日 (火)

\* どの会場でもご参加いただけます。

参加希望会場番号	
参加管理者名 (フリガナ)	
参加指導者名 (フリガナ)	
修了期等	1. 仙台センター 2. 東京センター 3. 大府センター _____ 期
所属先・部署名	
所属先種別 今回は右の施設が対象です	1. 特養、2. 老健、3. GH、4. 介護療養型医療施設、5. 特定施設 (介護付有料老人ホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅)
所属先住所	〒
電話番号	FAX 番号

\* 詳細及び参加の可否は FAX にて返信しますので FAX 番号の記入漏れがないよう確認ください ↑

● FAX:03-3334-2156 ●